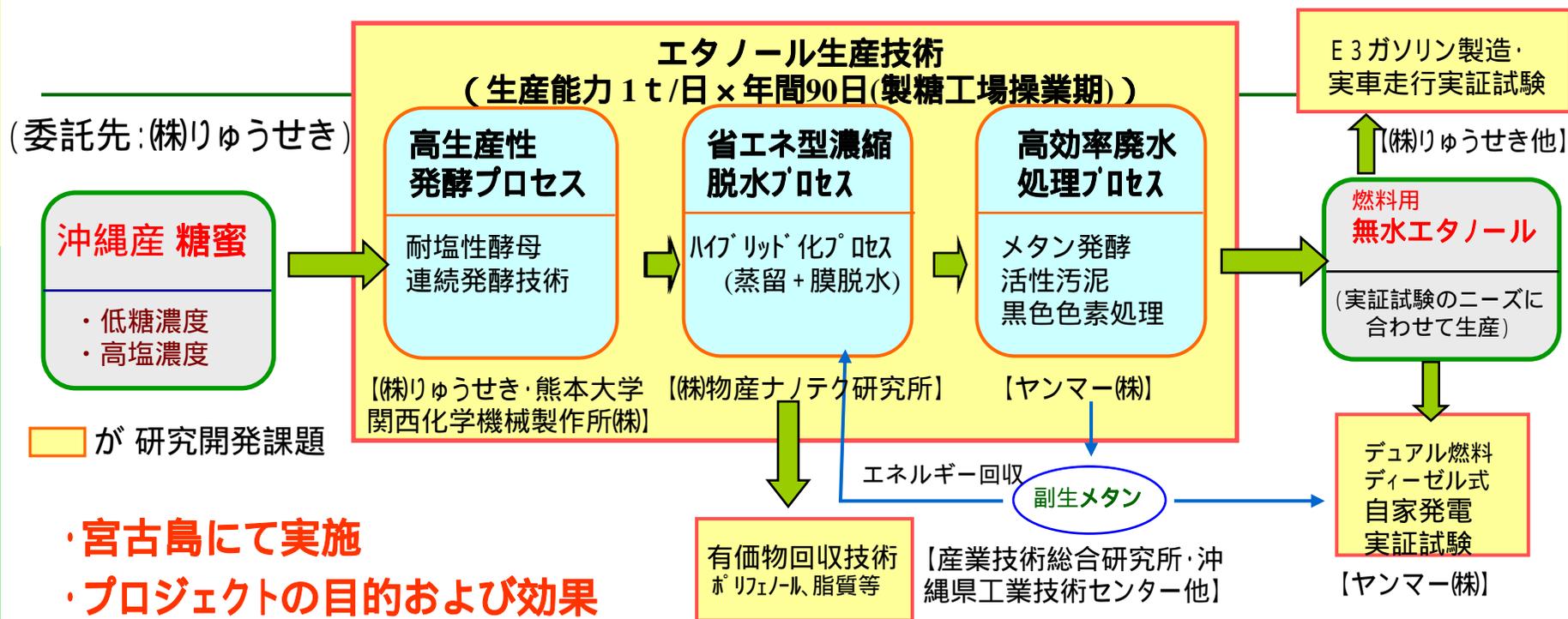


本事業における研究開発課題及び効果



・宮古島にて実施

・プロジェクトの目的および効果

1. 沖縄産糖蜜からの燃料用エタノールの**高効率・省エネ型生産技術**の開発
2. 糖蜜発酵普及の障害要因である**発酵廃水の処理技術**の確立
3. 発酵廃水からの有価物回収・エネルギー回収を含めた**バイオマス有効利用技術**の確立
4. **E3ガソリン導入のための地域実証試験**等

E3ガソリンの全面導入による年間CO₂排出削減効果

沖縄県で: 2.5万t-CO₂

全国では: 250万t-CO₂(2010年までに運輸部門で見込んでいる排出削減量(11百万トン)の23%)